

マイプラン学習講座 を利用しませんか!

「知りたい」「講演を聞きたい」「専門家の技術を学びたい」と思ったことはありませんか。左記の条件を満たした学習会であれば、希望する講師を派遣いたします。

① 一般教養・趣味・生活・文化等の生涯学習活動を目的とした学習会・講演会等であること(ただし、スポーツに関することは除く)。

② 団体・サークルで企画運営者が3名以上いること。

③ 参加者 15名以上

※一般公募

④ 参加費 無料

※材料代等の実費徴収可

⑤ 講師謝金 上限4万円

(税込)

※申込締切 11月24日(水)

【問い合わせ先】

社会教育課

☎0137-63-3131

八雲町郷土資料館からのお知らせ

◆企画展 道南のじょうもん巡回展

北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録となったことを記念して、道南の各市町から出土した考古資料を展示します。

【開催日時】

11月13日(土)～12月5日(日) 午前9時～午後4時30分
毎週月曜日休館・祝日開館。

【開催場所】 八雲町木彫り熊資料館2階小展示室

【入場料】 無料

【共催】 北海道考古学情報交換会、八雲町郷土資料館

【後援】 道南ブロック博物館施設等連絡協議会

◆史料より見る歴史講座

箱館戦争において、松前藩主徳広が熊石関内から青森に脱出する歴史的事件を、古文書に書かれている諸説を基に読み解いていきます。

【開催日時】 11月20日(土) 午前10時～正午

【開催場所】 熊石総合支所 2階会議室

【講師】 幸村恒夫氏(八雲町文化財保護審議会委員)

【実施内容】

松前藩主徳広の青森落ちとその諸説をめぐって

【解説資料】

「北門史綱」・「弘藩明治一統誌」・「麦叢録」など。



【参加費】 無料

【申込方法】

11月19日(金)までに下記へ電話でお申し込みください。

◆有形文化財(美術工芸)を八雲町指定文化財として新たに指定しました

町教育委員会は、新たに次の2件3個の文化財を八雲町指定文化財に指定しました。

【北海道第一号の木彫り熊とモデルとなったスイス製木彫り熊】

北海道第一号の木彫り熊は、八雲の伊藤政雄が制作し、大正13(1924)年の第一回八雲農村美術工芸品評会に出品された北海道で最初に作られた木彫り熊です。モデルとなったのは、徳川義親が大正11(1922)年にスイスで購入した木彫り熊で、そのルーツを示すものであることから、合わせて指定しました。

【家形石製品】

栄浜1遺跡から出土した、家を模した溶結凝灰岩製で縄文時代中期の石製品です。入母屋造りの屋根と壁からなる形状で、縄文時代の家を模した国内唯一の考古資料です。



北海道第一号の木彫り熊



スイス製木彫り熊



家形石製品

◆申込・問い合わせ先 郷土資料館・木彫り熊資料館 ☎0137-63-3131